

第3学年 理科「発見！植物のきまり ～どれくらい育ったかな～」 学習指導者 米谷 直樹

<p>主張点</p>	<p>生活科で育てた経験もあり，普段食卓などで目にする野菜に比較対象を広げることで，身の回りの植物に意識を広げる単元構成にしました。さらに根・茎・葉が分かりにくい野菜も扱うことで，子供たちの探究意欲を高めました。</p>
<p>前時までの学び</p>	<p>ホウセンカ・ミニヒマワリ・ピーマン・オクラの観察を通して，体のつくりに共通点があることを捉え，校庭や学級園にある植物に目を向けました。前は，雑草の観察を行い，どの雑草にも根・茎・葉があることを確かめました。</p>
<p>〈課題設定以前〉 1 学習課題を確認する。</p>	<p>学級園には雑草以外にどんな植物があったかを想起させ，学級園にあったさまざまな野菜について根・茎・葉があるかどうかを全体で確認しました。<u>ふしぎボード</u>にまだ分からない野菜の写真を貼り，野菜については根・茎・葉があることが分かっていないことを視覚的に捉えやすくするなどの工夫をしました。</p>  <p>ミニトマトやトウモロコシには根・茎・葉があるけど，キャベツにはないんじゃないかな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>学習課題：野菜にも根・くき・葉はあるのだろうか</p> </div>
<p>〈課題解決中〉 2 野菜の体のつくりを予想し，観察する。 3 それぞれの野菜の体のつくりについて全体で話し合い確かめる。</p>	<p>これまで観察してきた植物の特徴を<u>チェックリスト</u>としてまとめ，それを基に野菜にも根・茎・葉があるのかを観察しました。<u>チェックリスト</u>があることで，なぜ茎や葉や根があると判断したかの理由がはっきりしました。</p>  <p>緑色で薄くて広がっているから，これが葉だと思うよ。こっちは茎じゃないかな。固いし，根の上にあるよ。</p> <p>その後，班の中で同じ項目でも×をつけたり，○をつけている友達となぜそう考えたか話し合ったり，クラス全体で根・茎・葉がどの部分かを話し合ったりしました。</p>  <p>茎から出ている小さい三角の部分が葉じゃないかな。</p> <p>アスパラガスに葉はないと思うよ。今まで観察した植物みたいに薄く広がっているものはなかったからね。</p>
<p>〈課題解決後〉 4 本時の学びを振り返る。</p>	<p>本時の学習を「分かったこと」「分からないからもっと考えたいこと」の観点で振り返りました。単元全体を通して，<u>振り返りお助けシート</u>を用いて振り返りを行ったことで，本時だけでは解決できていないことを見つけ，新たな問題を自分で見いだすことができる子供が増えました。</p>  <p>今日調べた野菜については根・茎・葉があることが分かったけど，他にも野菜はたくさんあるので他の野菜にも根・茎・葉があるのか調べてみたい。</p>
<p>考察</p>	<p>根・茎・葉が分かりにくい野菜を扱ったことで探究意欲を高めることはできたが，メタ認知を促す働きかけは不十分であった。より視覚的に分かりやすい板書について考えたり，何をどのように友達と交流させるか考えたりする必要がある。</p>